

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	国語	科目	現代文B	学年	第3学年	類型	Ⅱ型
単位数	2単位	教科書	新 高等学校 現代文B（明治書院）				
補助教材	常用漢字ダブルクリア 四訂版（尚文出版） 〔新版六訂〕 カラー版新国語便覧（第一学習社）						

学習目標	文章の的確な読解を通して、客観的に理解・認識する力、主体的に思考・判断する力を養う。文学作品を通して、日本語の美しさや表現の豊かさを味わい、その読解によって、自分自身や他の世界に対する感受性や想像力を育む。現代社会において求められる多様な言語能力を養うため、自身の考えを効果的に伝える表現力・コミュニケーション力を高める。生涯にわたり読書に親しむ習慣を身につける。
------	--

学期	月	単元（学習項目）	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4月	随想（1） はじめての失敗	「人生最初の失敗」を筆者がどのように捉えているか理解する。	中間考査
	5月	小説（1） マスク	失敗をどのように捉えていくか、自身の問題として考える。	
	6月	評論（1） 言葉を理解する	登場人物の心情の移り変わりを、その場面の状況や立場、境遇などとの関連で明らかにする。	
	7月	小説（2） 博士の愛した数式	名称としての言葉だけが流布する危険について、日常生活の中で具体的に問題を考える。	
2 学期	8月	評論（2） あるいは「風」について	登場人物の設定を理解し、登場人物相互の関係を通じて、人間についての見方や考え方を深める。	期末考査
	9月	随想（2） サフラン	筆者自身の体験を踏まえて説明される日本の伝統芸能論、感覚表現の分析から導き出されている筆者の考えを正確に読み取る。	
	10月	小説（3） 舞踏会	「名を知って物を知らぬ」とはどういうことか、なぜそうなったのか考えながら読解する。	
	11月	評論（2） 「世間」とは何か	登場人物の心情を読み取り、そのずれや接近を察する。また作中の比喩や記号表現の意味を理解する。	
	12月	小説（1） オデュッセイア	展開に注意しながら読解し、筆者の関心がどのような点にあるのかについて考える。	
3 学期	1月	短歌・俳句 わが腕に涙流して	スケールの大きい小説世界の物語展開から、巨視的な視点から物事を捉えることを学ぶ。	学年末考査
	2月		作者の作歌動機や感動の中心をつかみ、主題を把握する。	
	3月			

学習の方法	事前学習では、言葉の意味を調べたり、辞書を活用したりしながら語彙を増やしていきましょう。授業中は大事なところをメモしながら、丁寧に文字を書くように心掛けましょう。普段から読書をしたり、新聞やニュースに触れたりして、文章を読む習慣や意見をしっかりと書く習慣を身に付けましょう。
-------	---

	① 関心・意欲・態度	② 話す・聞く能力	③ 書く能力	④ 読む能力	⑤ 知識・理解
評価の観点	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心をより深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、さらに深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、さらに深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えをさらに深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、より深い知識を身に付けている。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物（課題、ノート、学習プリント等）・小テスト・授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。				